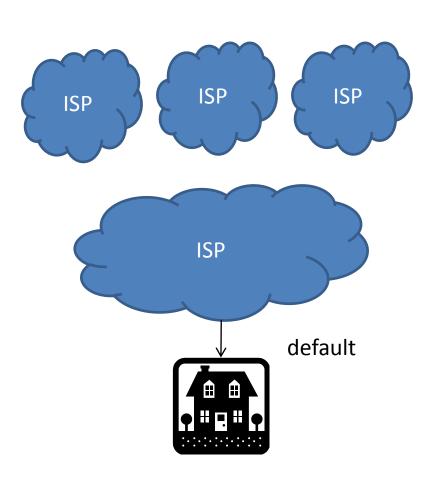
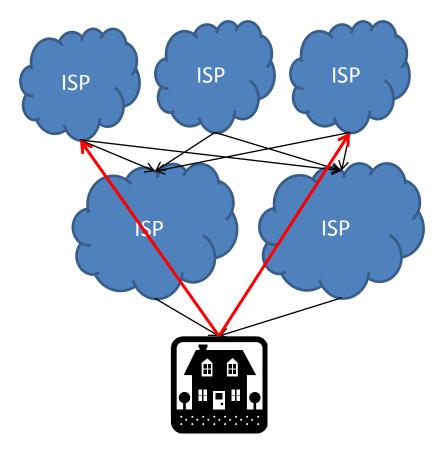
# SINET3のフルルート提供サービスを用いた大規模イベントにおける 広域分散配信実証実験

岡村耕二

九州大学情報基盤研究開発センター

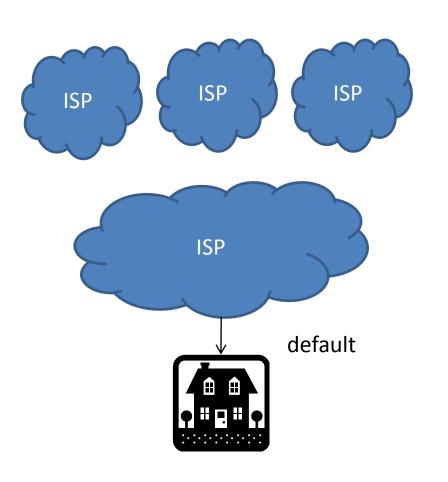
## フルルート提供サービスとは

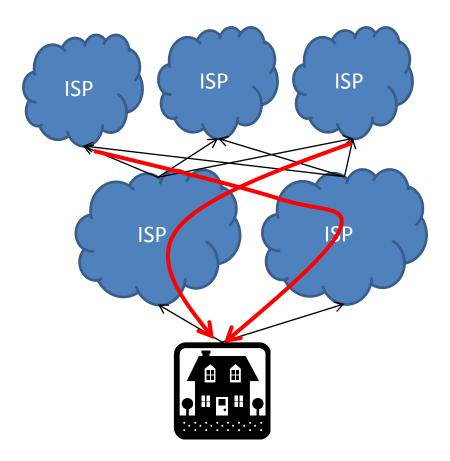




送信経路の選択が可能

# フルルート提供サービスを利用するとポリシーに従った経路広告が可能



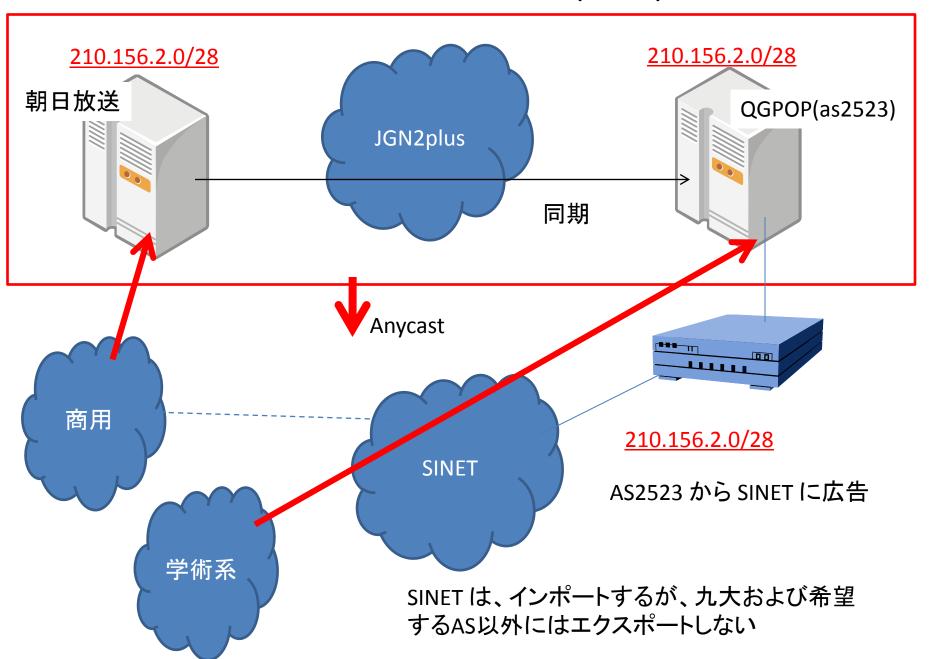


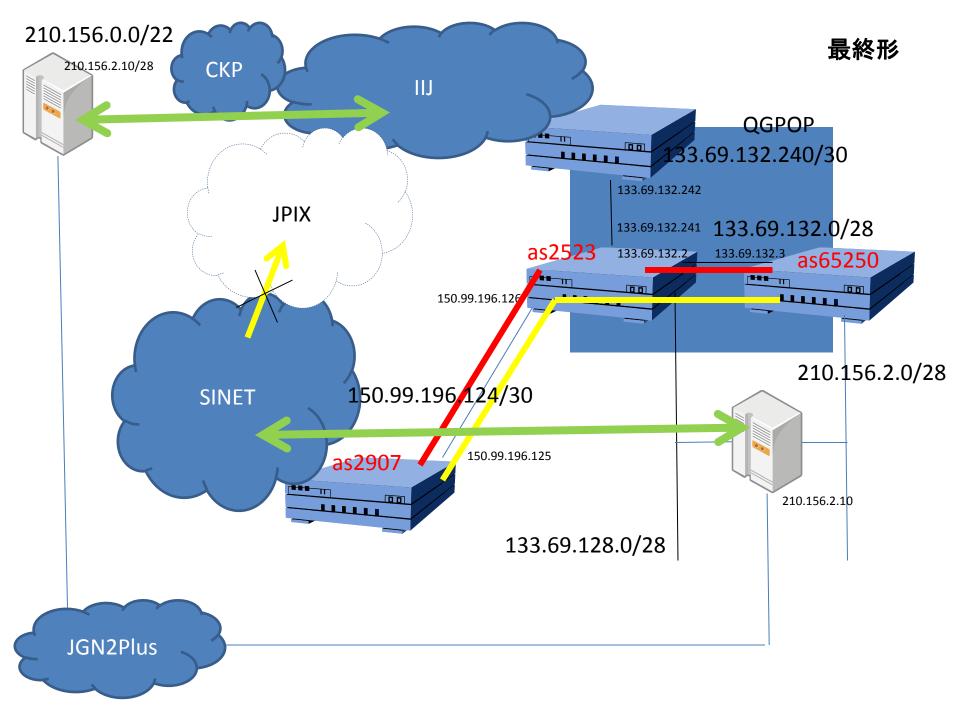
受信経路の選択が可能

## 実験概要

- ・ 夏の全国高校野球大会で、朝日放送の Web コンテンツの一部の配信を負荷分散する。
- サーバのコピーを九大に置く。
- SINET 組織はそのコピーからアクセスするよう にする。

#### 大規模イベントにおける広域分散配信システムの検討(当初案)



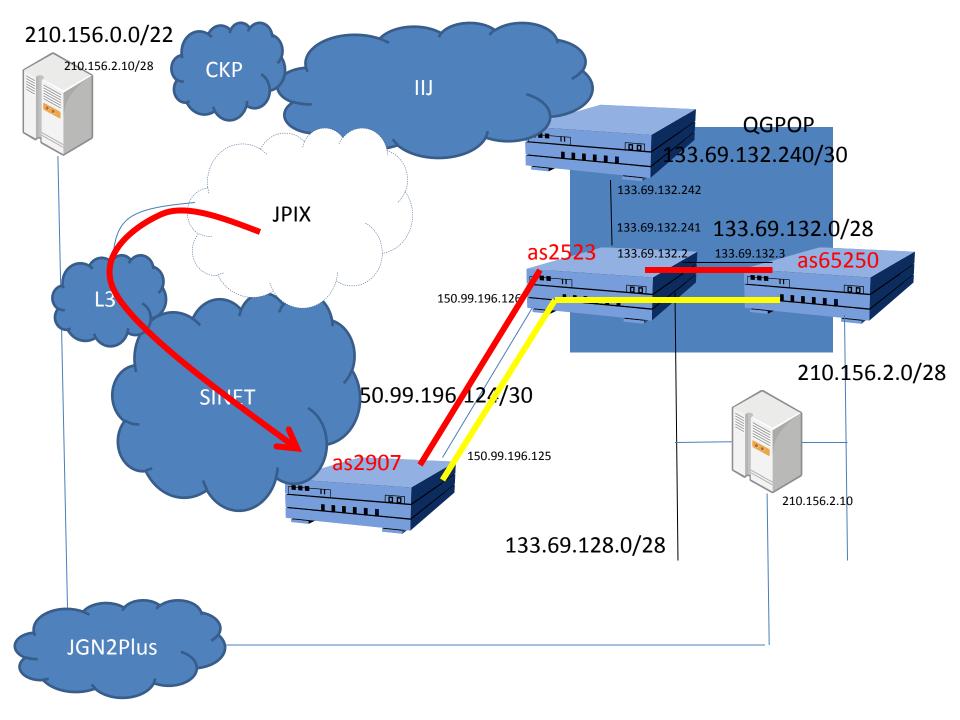


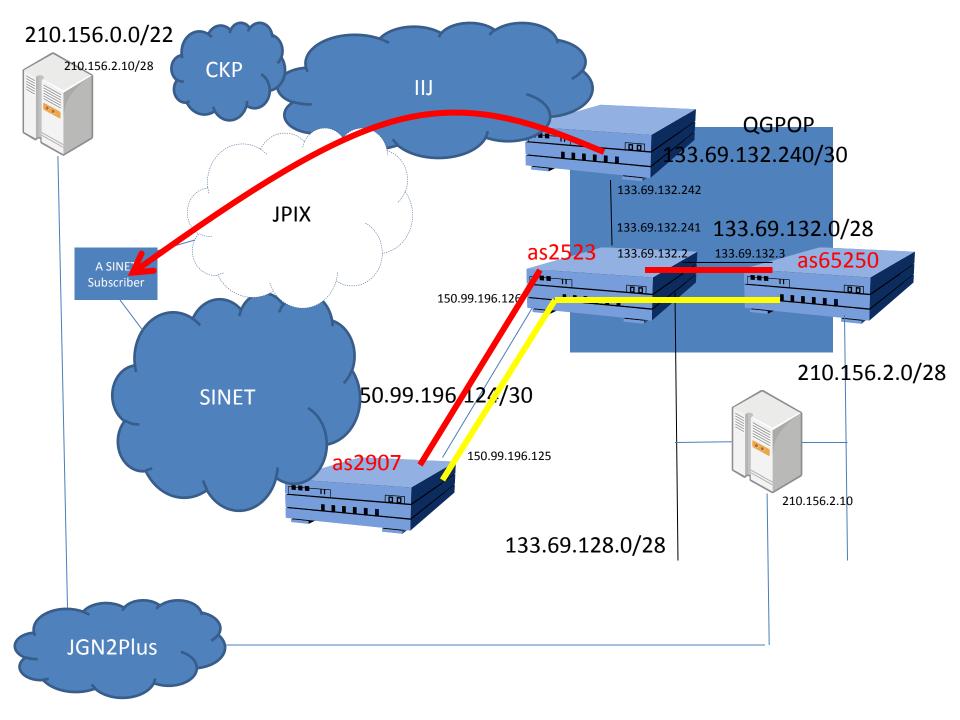
## 実験の経過

- 7/30 企画
- 8/3 に初めて NII に設定依頼
  - さすがにおこられる。2週間前には出しましょう。
- 8/6 設定完了
- 8/6~7 経路調整
- 8/10~14実験
  - 実験はおおよそ思った通りの負荷分散が行えた。

### SINETの経路制御に関する考察

- AS PATH が短い
  - ISP L3 SINET で戻ってきた
- Peering が多い!
  - SINET から再広告しないで、というのはなかなか 難しい!
- Private Peering は Multi-hop ではまった
  - 対地も Multi-Home の場合、SINET から抜けない ことがあった





### おわりに

- フルルートは提供は受けるべき。
  - ネットワーク運用技術の維持
- 実験は計画的に
- オペレーターの方は意外と親切。
- 基本は電話だが、ログが残らなかった。